

3類型	鋳工業品の技術	通巻番号	4-28-007
地域資源名	山県市の木工製品	認定日	平成28年7月6日
地域	山県市	所管省庁	経済産業省

事業名:「山県市の木工製品」の技術を活用したインテリアとしての額縁の開発・製造及び販路拡大

会社名:山田木管工業所

所在地:岐阜県山県市佐賀159番地の1

連絡先:TEL:0581-22-1230

FAX:0581-27-3190

HP :<http://www.yamamoku-gifu.com>

事業概要(新たな活用の視点)

・当社は、創業より木管製造業にはじまり、時代の流れに合わせて業容を転換し、住宅設備機器や家具などの扉の製造等の下請企業として事業を行ってきた。オリジナル商品である手ぬぐい専用の額縁を開発・製造し、インターネットを通じて販売をはじめたことをきっかけとして、今までの既成サイズに捉われない額縁の開発・製造販売を事業化した。現代は、飾る目的の変化により、壁を飾りたい空間をつくりたいというインテリアとしての額縁が求められている。額縁の中身を入れ替える頻度が増える為、接着強度が求められるが、従来の接着層のみの平面接着ではなく、立体的な接着を可能とする立体接着を実現することにより、接着強度を向上させた。



【写真: インテリアとしての額縁(手ぬぐい専用)】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・当社の積年の技術及びノウハウにより実現した立体接着は、外部補強材を使用することなく接着強度を強化できることから、他社製品と比較してデザイン性や耐久性に優れている。

◆市場性

・当社が提供するインテリアとしての額縁は、日本住宅との親和性や頻繁に中身を出し入れする行為に耐え得る接着強度の実現により、現代のニーズを満たす商品であると言える。

◆販路

・既存販路であるECサイト(楽天・Amazon・Yahoo及び自社サイト)を中心に、顧客に対して新商品の紹介はもちろんのこと、次なるヒット商品開発に向けたニーズの汲み取り・把握を行う。同時に、新たな販路として卸売を強化すべく、額縁に入れる中身を販売(手ぬぐい、はんかち、ユニフォーム等)している小売店を開拓し、更なる売上拡大を図る。

地域における関係事業者との連携

・岐阜県、山県市商工会等々と連携し、インテリアとしての額縁の知名度向上を図ることにより、当社の売上拡大はもちろんのこと、山県市の木工製品の知名度向上に繋げ、面的な施策実施をおこなうことにより地域活性化に寄与することを目指す。